

問1	19世紀のフランスにおける選挙制度の発展について、その背景や特徴を説明したものととして最も適切なものはどれですか。（2026年 岐阜県公立入試 類似）			
	1. 鉄血宰相と呼ばれた指導者のもと、軍事力の強化と引き換えに選挙権が拡大した。	2. イギリスの動きに追従する形で、地主や資本家のみに限定された選挙制度が続いた。	3. 万国博覧会の開催に合わせて、国民の連帯感を高めるために初めて導入された。	4. 二月革命によって王政が倒れたのち、世界に先駆けて男子普通選挙が実施された。
問2	伊藤博文が1882年からヨーロッパへ渡り、ドイツ（プロイセン）などの憲法を調査した主な目的として、最も適切な背景を説明したものを選びなさい。（2021年 山口県公立入試 類似）			
	1. 不平等条約の改正を有利に進めるため、アメリカの合衆国憲法をそのまま導入するため	2. 君主権の強い憲法を研究することで、天皇を中心とした安定した近代国家の仕組みを作るため	3. 自由民権運動の要求に全面的に応え、国民の権利を最優先した民主的な憲法を作るため	4. 長州藩などの藩閥政治を維持し、内閣制度の導入を阻止するための理論武装をするため
問3	19世紀末の中国情勢を描いた当時の有名な風刺画には、中国を巨大なパイ（またはピザのような円形の食べ物）に見立て、その周りを列強諸国の指導者たちが囲んで、ナイフで切り分けようとしている様子が描かれています。このような情勢を招く直接のきっかけとなった出来事として、最も適切なものを選んでください。（2024年 福井県公立入試 類似）			
	1. 義和団事件	2. 日露戦争	3. アヘン戦争	4. 日清戦争
問4	日清戦争後の講和会議において、日本が一度は獲得を決めた遼東半島を清に返還することになった背景として、最も適切な説明を選びなさい。（2026年 島根県公立入試 類似）			
	1. 日本国内で領土獲得に反対する暴動が起き、政府が方針を転換したため	2. ロシア・ドイツ・フランスの3国が、東洋の平和を乱すという名目で返還を要求したため	3. イギリスとアメリカが、日本の勢力拡大を恐れて条約の破棄を勧告したため	4. 清が賠償金を支払う代わりに、領土の返還を強く求めて国際連盟に訴えたため
問5	1894年にイギリスとの間で日英通商航海条約を調印し、幕末以来の不平等条約の課題であった領事裁判権（治外法権）の撤廃に成功した人物は誰ですか。（2016年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 井上馨	2. 小村寿太郎	3. 伊藤博文	4. 陸奥宗光
問6	1895年、日清戦争後の講和条約である下関条約において、日本が一度は領有を認められたものの、ロシア、ドイツ、フランスの3か国からの強い要求によって清へ返還することになった地域はどこですか。（2025年 山口県公立入試 類似）			
	1. 遼東半島	2. 澎湖諸島	3. 台湾	4. 南満州
問7	大阪紡績会社の設立に代表される、明治時代の紡績業の発展が日本の貿易に与えた影響として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 山梨県公立入試 類似）			
	1. 外国産の安価な綿製品が大量に流入し続けたため、国内の紡績業は壊滅的な打撃を受けた。	2. 原料である綿花の自給率が100%に達し、原料の輸入を全く必要としない構造が確立された。	3. 生糸の輸出に代わって、綿織物が日本の輸出総額の8割を占める最大の輸出品目となった。	4. 1890年代後半には、綿糸の輸出額が輸入額を上回り、日本は綿糸の輸出国へと転化した。
問8	日本の近代化の過程において、義務教育の就学率が上昇し、1907年にその期間が延長された背景を説明したものととして、最も適切な記述はどれですか。（2023年 福島県公立入試 類似）			
	1. 日清戦争に勝利したことで多額の賠償金を得たため、その資金をすべて教育無償化に充てたため	2. 文明開化の時期に、西洋の教育制度を模倣して最初から6年間の義務教育を導入していたため	3. 第一次世界大戦による大戦景気の影響で、労働力不足を解消するために子供の就労を奨励したため	4. 日露戦争を通じて、近代的な産業や軍隊を支える国民の資質向上が不可欠であると判断されたため
問9	明治政府は1881年に国会開設の勅諭を出して10年後の国会開設を約束しましたが、それに向けた憲法調査や行政組織の整備も並行して行われました。この時期、ドイツ（プロイセン）などの憲法を調査するためにヨーロッパへ派遣され、帰国後の1885年に初代内閣総理大臣として内閣制度を創設した人物を次の中から選びなさい。（2019年 新潟県公立入試 類似）			
	1. 伊藤博文	2. 大隈重信	3. 岩倉具視	4. 板垣退助
問10	1885年にそれまでの太政官制に代わって内閣制度が創設された際、長州藩（現在の山口県）出身で、初代内閣総理大臣に就任した人物は誰ですか。（2026年 山口県公立入試 類似）			
	1. 山県有朋	2. 板垣退助	3. 大隈重信	4. 伊藤博文
問11	大日本帝国憲法の下での「臣民（国民）の権利」のあり方について、憲法の条文に「法律の範囲内において」という文言が添えられていた理由やその仕組みとして、正しい説明を選んでください。（2024年 福岡県公立入試 類似）			
	1. 地方公共団体が独自の条例によって、地域ごとに異なる自由の基準を設けることを推奨するため	2. 国際連合憲章に基づき、世界共通の自由の基準を国内法に反映させる必要があったため	3. 天皇の統治権を優先し、国家の秩序維持のために議会在が制定する法律で権利を制限できるようにするため	4. 国民の基本的人権を、将来にわたって国家権力が一切侵害できないように保障するため
問12	自由民権運動が全国的な盛り上がりを見せた背景として、当時の人々が明治政府に対して抱いていた不満や批判の内容として、最も適切なものはどれですか。（2023年 栃木県公立入試 類似）			
	1. 特定の藩の出身者たちが権力を握り、自分たちの意向で政治を動かしていた点	2. 第一次世界大戦後の国際協力体制を拒否し、鎖国に近い状態を目指していた点	3. 選挙権をすべての成人男女に与えることを拒み、納税額による制限を維持した点	4. 江戸時代の幕藩体制を復活させ、将軍による統治を継続しようとしていた点
問13	日露戦争後の外交・統治において、伊藤博文が行った活動として正しいものを選択してください。（2023年 富山県公立入試 類似）			
	1. ポーツマス条約の全権大使として、ロシアとの講和交渉を成立させた。	2. 第二次日韓協約（韓国保護条約）に基づき、初代韓国統監に就任した。	3. 国際連盟の設立を提唱し、アジア諸国の独立を支援する機関を設立した。	4. 下関条約の締結後に、台湾総督府の初代総督として現地の統治にあたった。